

俳句

ころころと零れ桜の道白し
 中野 千賀子
 曾孫てふ天使に見見え雛の間
 今瀬 多代美
 山桜生家に集ふ三姉妹
 綿引 英子
 盆梅や小さな町の小医院
 瀬谷 博子
 冬麗や鳥居越しなる舟溜り
 飯田 勇一
 新しき切り株のかほ春の雲
 竹内 幸子

文芸しろさと

短歌

繁りたる屋敷森伐り一抹の
 淋しき覚ゆ過ぎし日想ひて
 大森 久子
 ホームには百歳すぎるる友もあ
 て手本となして自己を励ます
 佐川 あや
 今日孫が男の子出産うれし
 かり遺影の夫と喜び語る
 所 美恵子
 木の芽おこしの雨上りたる枝
 先に雫きらめきて庭静かなり
 渡辺 千紗子

春雨の音なき音に目覚めいる
 田口 勝元

堅香子かれんに咲いてそよ風に
 羽石 雅春
 手に取りてさらさらと振る種子袋
 寺門 孝子



吾と子につくしくれたる命日
 に夫の一生を想ひてをりぬ
 山形 式妙

新型のコロナウイルス一日
 も早く終息願ひ止まざり
 杉山 みちこ

氏神のかたえに咲ける山桜
 風なき庭にはらはらと散る
 島 愛子
 冷たそうな桜かくしの春みぞれ
 外を見やればものみなわびし
 信田 育子

北帰行いづくまで飛んで行った
 やら茨城の空どこまでも晴れ
 富田 佐智子

川柳

薬局で品切れマスク体温計
 富田 多蔵
 親困窮子元気悠ゆうコロナ休暇
 車田 綾子
 俺よりも大きくなった孫の手が
 飯村 孝一
 手作業でつくったマスク喜ばれ
 川原 清



忍び寄るコロナウイルス如何に
 せむ庭に咲き満つ花々に問う
 萩谷 登喜子

中学生高校大学孫は皆な素
 直に育ちじーばーの宝
 菌部 光子

湯けむりと海の青さにつつま
 れて娘と浸かる小名浜の宿
 富田 欽子
 瓶ビールつぐやラベルを上にし
 てポトリと落ちる風ない花見
 矢次 洋平

しろさとまち通信

—城里町地域おこし協力隊— Vol.49

城里町地域おこし協力隊の連載、5月号は岩崎和典が担当します！



岩崎 和典
 (いわさき かずのり)

前住所：神奈川県海老名市
 好きなこと：サイクリング
 意気込み：多くの方にお会いし、交流を通じて
 城里町の生活を楽しまたいです。

はじめまして!! 3月に農業政策課の地域おこし協力隊に就任した岩崎です。
 城里町に移住して、まだ日が浅いですが、古内茶、レッドポアロー、干し芋用のサツマイモ、生姜、アスパラガスを栽培しているそれぞれの農家さんとお話をさせていた

だく機会がありました。そのなかで、城里町にはいろいろな農産物があることや、作物の栽培に適した環境であること、たいへん興味を持ちました。農家さんが独自に工夫した栽培方法があることに驚き、風土にあった作物を栽培していくことの重要性も学びました。
 これから農業研修を通して、それらの農産物などのように育てられ、商品として販売されていくのかなど、流通に関する様々なことを学んでいきたいです。また、町内の農家さんとの良い関係づくりを心がけ、ご指導をいただきながら就農に向けて準備していきたくです。協力隊としての任期が満了になる3年後には、研修したことを十分に活かして、高品質で高評価の農産物を生産できるようにしたいと思えます。城里町に根付いた農業従事者になれるよう努力していきます。よろしくお願ひします。

問合せ 農業政策課
 ☎029-288-3111(内線253)